

グラウンドで躍動する選手たち



Freedom BCのみなさん

みんなのた場

サークル仲間 151

フリーダムBC

世代超え野球でつながる「楽しくプレー」がモットー

Freedom BCは、河南地区で登録した野球チームです。週末開催の「石巻サンデーモーニング野球大会」を主戦場としています。26人が所属し、大人数で和気あいあいと練習や試合に臨んでいます。

メンバーの年代は20代から50代半ばと幅広く、今はプロで活躍する仲間と共に、高校生時代に仙台育英学園で夏の甲子園に出場を果たした選手もいます。野球経験はさまざまですが、プレーを楽しむ気持ちは同じです。月の半分近くの休日は試合に繰り出します。以前は県内各地のオープン大会にも出場し、ベスト4の成績も納めたことがあります。コロナが流行してからは思うように活動できず、試合に参加する人数をそろえるのに苦労したそうです。

フリーダム(自由)の名の通り、チームプレーに縛られすぎず、楽しみながら試合で勝つことを大事にしています。代表の泉祐太郎さん(38)は、「せっかく集まった選手が試合に出られるよう工夫しており、草野球ならではの『EDH』という守備につかず、打席にだけ立つというポジションもあります」と魅力を語ります。

6月16日の試合では、初回から四死球などで得点し、守備でも互いに雰囲気盛り上げながらプレーしていました。泉さんは「せっかく続けてきた野球。つながりを大事にけがをしない程度に楽しみながら頑張っていければ」といい、地域内外からの新しい野球仲間を募っています。

同 泉

080-5572-9725

きらり★まきっこ 5

楽しく空手続けたい

やまね あこ 山根 亜子さん(湊小学校6年生)

幼稚園児のころからずっと空手を習っていて、週に3~4回、渡波公民館や万石浦中学校の体育館で稽古をつけてもらっています。4月にあった県空手道選手権大会では、団体戦の組手と形の部門それぞれで優勝し、6月に東北大会に進みました。

空手はお父さんとお母さんの勧めで始め、4年生くらいのときに黒帯を取りました。形が得意で、初めのころからずっと練習している「平安」は少し自信があります。

低学年までは個人戦で2回戦くらいしか進めてなかったけど、最近は段々と勝てるようになってきて、5月にあった桃次郎杯では健闘賞5位に入賞しました。今はきょうだい2人も空手をやっているの、みんなで楽しく続けていきたいです。



市報いしのまき 第312号 令和6年8月1日発行
発行 石巻市総務部秘書広報課 ☎0225-95-1111 FAX23-4340
〒986-8501 宮城県石巻市穀町14-1

編集/制作 (株)石巻日日新聞社
古紙パルプ配合の再生紙と環境に優しい植物油インキを使用しています。再生紙としてリサイクルできます。「ざつがみ類」として分別してください。

住民基本台帳による石巻市の人口と世帯数(前年比)			
令和6年6月末現在	人 口	133,249人	(▲2,220)
	世帯数	62,547世帯	(217)